

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名 当院における Premature Ovarian Insufficiency (POI) 症例の不妊治療
についての検討

研究の目的

早発卵巣不全(Premature Ovarian Insufficiency、以下 POI)は、40 歳未満にも関わらず卵巣機能が低下するために続発性無月経となり、排卵障害による不妊症を呈する疾患です。第 3 者からの卵子提供が唯一の有効な治療法ですが、本邦では容認されていない治療法であり、自身の卵による妊娠を望まれる方が多いのが現状です。そのため排卵誘発を試みていますが、系統的ならびに統計的に検討し成功したという報告はなく、近年は新たな治療法についても報告されていますがエビデンスに乏しく、いまだ妊娠出産できる可能性は極めて低いです。本研究では、当院における POI 症例を集積し、不妊治療経過や成績、妊娠結果等について検討することを目的とします。POI における不妊症治療の現状がわかれば、今後の POI の方の不妊症治療方法検討の際に有益な情報となることが期待されます。

研究実施期間 実施許可日 ~ 2026 年 3 月 31 日

対象となる方 2016 年 1 月 1 日 ~ 2023 年 12 月 31 日までの期間、弘前大学医学部附属病院産婦人科にて、POI と診断され不妊治療を施行された 40 歳未満の患者さん。

利用させていただきたい試料・情報について

当院の診療録に記録されている情報のうち、以下の情報を標記研究課題実施のために利用します。

- 1) 年齢、既往歴、妊娠分娩歴、月経歴、合併症
- 2) 診察所見や検査データ
- 3) 不妊治療内容・経過、妊娠・出産経過

これらの情報を元に、本疾患における特徴について検討します。

なお、利用に当たっては氏名・住所・電話番号・患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して行います（これを匿名化といいます）。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。また、本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、情報の利用に同意いただけない患者さん / その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	産科婦人科・横田 恵 連絡先 TEL : 0172-39-5107 Mail : megumi-y@hirosaki-u.ac.jp
-------	--